



昭和
61年
(1986)

祝 開館10周年



開館10周年を記念して博物館のシンボルマークを公募した！450点もの応募の中から選ばれたシンボルマークは、40年経った現在も岐阜県博物館の顔として活躍し続けている。



県下最古の銅鐸である十六銅鐸が寄贈され、新たに動物文様の発見もあった。人文展示室にて常設展示中。

国指定重要文化財の合掌造り民家「旧遠山家住宅」の10分の1サイズの模型を制作、4階ホールに設置。



昭和
62年
(1987)

徳山村民家お引越し



ダム建設のため廃村となった徳山村から、旧宮川家住宅がお引越し。百年公園の名物となった(10月)。



恐竜足跡化石発見

白川村大白川に分布する手取層群から30個以上の足跡化石が見つかった。大昔の岐阜で、イグアノドンの仲間が流れる水の上を歩いていたことが分かった(8月)。



平成
元年
(1989)

恐竜足跡化石公開!

「大白川の恐竜足跡化石露頭(レプリカ)」がメインホールに展示された。なんと大迫力の実物大サイズ! 地域の小学生のお出迎いで華々しいデビューを飾った(7月)。

30個も足跡があるわ??!



平成
3年
(1991)

イグアドン登場!

イグアノドンの全身骨格標本がメインホールにやってきた(12月)。ベルギーのベルニサール炭鉱から発見されたものをもとに作られたレプリカ。イグアノドンの全身骨格が展示されている博物館は国内でも数少ない。



博物館を支える「友の会」の会員が500名の大台に乗った(12月)。文化財を学ぶ旅行や七草粥作り(当時)など、活発に活動を展開。

平成
5年
(1993)

マイミュージアム棟起工式

本館の隣にマイミュージアム棟が建設されることが決まった。県民のみなさんによる展示会を開催する「マイミュージアムギャラリー(MMG)」や講演会を行うハイビジョンホール、当時最新のマルチメディア工房が設けられた。



哺乳類足跡化石公開

美濃加茂市の今渡ダム下流で、大型哺乳類の足跡化石が発見された。化石や周辺の地質を調べるために、「岐阜県大型哺乳類足跡化石等調査団」が編成された。



平成
6年
(1994)

マイミュージアム棟公開

初めてのマイミュージアムギャラリー展示

平成
7年
(1995)



待望のマイミュージアム棟がついに公開された(7/17)。これに伴って博物館入口が今の団体用入口(本館3階メインホール)からマイミュージアム棟1階正面に切り替わった。マイミュージアムギャラリーでの第1回目の展示は「お数珠と古陶」(7/18～8/20)であった。

足跡化石のラッシュだね!

